

# ロールプレイング演習で学ぶ『内部通報制度』の設計と運用

本セミナーは『社内研修』としての開催も可能です。詳しくは下記担当までお問い合わせください。

《開催要領》 ※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせていただきます。

日時▶ 2018年 7月 4日(水) 13:00~17:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム (東京: 麹町)

《ご参加頂きたい方》

- ① 法務部門、総務部門、監査部門、人事部門などの関連部門において「内部通報制度」の構築、運用に携わること担当者
- ② 部下などから相談を受ける立場にあり、内部通報制度について理解を深めたい管理職の方

講師 和田倉門法律事務所 弁護士 野村彩 氏

講師紹介  
2001年慶應義塾大学法学部政治学科卒業。2006年立教大学大学院法務研究科卒業。2007年弁護士登録。鳥飼総合法律事務所入所。2016年 和田倉門法律事務所参画。著書・論文に「月刊総務【総務担当者知っておきたい民法の基礎】(ウィズワークス株式会社)等。不正調査・不祥事対応、人事労務問題対応・予防などに取り組む。



《申込方法》 当会ホームページ (<https://www.bri.or.jp>) から申し込み下さい。

企業研究会Q 検索

受講料: 1名(税込・資料代含) ※申込書をFAXでご送信いただく際は、ご使用のFAX機の使用方法(0発信の有無など)をご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員	34,560円(本体価格 32,000円)	一般	37,800円(本体価格 35,000円)
-----	-----------------------	----	-----------------------

181593-0303 内部通報制度の設計と運用

ふりがな 会社名			
住所			
TEL		FAX	
ふりがな ご氏名		所 役	属 職
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当者宛 E-mail からもお申込み頂けます。

後日(開催日1週間~10日前まで)に受講票・請求書を送り致します。

※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認いただけます。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問])

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問い合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/民秋・川守田 E-mail: [tamiaki@bri.or.jp](mailto:tamiaki@bri.or.jp)

## ・プログラム・

### ■開催にあたって■

企業不祥事が連日報道される現代において、内部通報制度が不祥事防止のために有用であることが多く指摘されています。本セミナーでは、内部通報制度の設計や運用の基本について学ぶとともに、通報を受けた場合の対応方法についてロールプレイング形式で学びます。内部通報制度の窓口担当者のみならず、相談を受ける立場にある管理職の皆様にも業務に生かしていただける事例を用います。

### 1. 理論編

- (1) 現代における内部通報制度の位置付け
  - ・不祥事と内部通報/内部告発
  - ・なぜ内部通報制度が不祥事防止につながるのか
- (2) 公益通報者保護法の基本
  - ・内部通報窓口と公益通報者保護法の関係とは
- (3) 内部通報制度の設計
  - ・相談窓口をどこにするか(それぞれのメリット・デメリット)
  - ・何について通報できるものとするか
  - ・周知の方法
- (4) 内部通報制度の運用

### 2. ロールプレイング編

- (1) ハラスメント事案をもとにしたロールプレイング  
通報者役、対応管理職役、内部通報担当者役に分かれて実際に相談対応をしていただきます。
- (2) 相談対応のコツや注意点についての解説  
演習を受けて講師からコメントします。

※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで 2種類のセミナーをご案内しております。